



ETERNUS DA700の装置仕様		基本構成	最大構成 ^{*1}
マガジン収納本数		152本	532本
アーカイブ容量 (物理フォーマット後)	RAID 0	520TB	1,819TB
	RAID 5	477TB	1,670TB
	RAID 6	435TB	1,522TB
録再ユニット仕様 (物理フォーマット後, 1台あたり)	RAID 0	360MB/秒, 3.42TB/本	
	RAID 5	330MB/秒, 3.14TB/本	
	RAID 6	300MB/秒, 2.86TB/本	
搭載コンポーネント	ロボット数	1台	
	録再ユニット	1台	1~2台
ホストインターフェース	10Gbps Ethernet (DAマネージャー用Linuxサーバによる)		
セキュリティ	DAマネージャーによる暗号化機能(AES-256)		
外形寸法(mm)	W 482×D 927×H 800		W 482×D 927×H 2,133
19インチラック搭載 (占有ユニット数)	18U		48U
質量(kg) ^{*2}	111		276
電源条件	電圧(VAC)	100~240	
	相数	単相	
	周波数(Hz)	50/60	
所要電力(W)	待機時	58	109 ^{*3}
	動作時	131	252 ^{*3}
最大発熱量(100V時, kJ/h)	472		906 ^{*3}
周囲環境条件	温度許容範囲(°C)	10~40(-20~60) ^{*4}	
	湿度許容範囲(%RH)	20~80(10~90) ^{*4}	
電源コンセント	コンセント数	4	
	コンセント形状(100V)	平行2ピンアース付	

*1:基本構成に拡張モジュール(録再ユニットなし)3台+拡張モジュール(録再ユニットあり)1セットを追加(別途, DAマネージャー用Linuxサーバ[2U]が必要)
 *2:マガジンの質量は含みません。録再ユニットは基本構成では1台, 最大構成では2台搭載時の値です。
 *3:録再ユニット2台搭載時の値です。
 *4:動作時の値です。()内は輸送時の値です。

FUJITSU Storage ETERNUS DA700 エターナス データアーカイバー



グリーン製品
グローバルな環境対策に則った当社独自の厳しい環境評価基準をクリア。

グリーン購入法への対応
本製品は、国などによる環境物品などの調達推進などに関する「グリーン購入法」に基づく調達の基本方針(判断の基準)に対応しています。

製品保証
ETERNUS DA700の本体・オプションは、1年間の訪問修理が受けられます(祝日・12月30日~1月3日を除く平日月~金曜日の営業日以降)。

クラス1レーザ製品

●Windows, Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ●Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ●Red Hat, RPMおよびRed Hatをベースとした全ての商標とロゴは、Red Hat Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ●Blu-ray Disc™(ブルーレイディスク), Blu-ray™およびその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
 ●Thin product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/).
 ●記載の各種名称、会社名、製品名等の固有名称は各社の商標または登録商標です。●その他、本カタログに記載されている名称には必ずしも商標表示をしておりません。
 ●このカタログに記載されている製品については、改良のために予告なしに仕様、デザイン等を変更する場合がありますのでご了承ください。
 ●このカタログは、FSC®森林認証紙、植物油インキ、有害な廃液を出さない水なし印刷方式を採用しています。

保守・運用支援サービス「SupportDesk」の詳細は、インターネット情報ページ「製品サポート」をご覧ください。 <http://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン(総合窓口)
0120-933-200

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

<http://jp.fujitsu.com/eternus/>

CE1277-2016年5月AP

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

データ長期保存に適した高信頼性・低運用コストの光ディスクストレージ。 スケーラブルなモジュール構成により、ユーザーニーズにフレキシブルに対応。

容量爆発に伴うコールド・データの漸増

昨今のデジタルデータ保存ニーズの需要拡大は依然衰えるところなく、全世界で年間に生成されるデジタルデータは2020年に44ZBにも達するとの観測もあります。とはいえ、生み出される大量のデータは時間経過とともにアクセス頻度が落ちる傾向があり、その多くは最終的に「ほぼ使わないが、消すこともできない」コールドデータとなって記憶媒体に滞留することになります。非常に高性能な次世代記憶媒体としてSSD（フラッシュメモリ）が注目を集める一方、コールドデータを大量かつ安全に保持する低コストな媒体にも注目が集まりつつあります。

大容量・長期保管ニーズを満たすアーカイバー

こういった時代背景と需要を受けて、パナソニック社との協力により新しい光ディスクアーカイブシステムが登場しました。映像用メディアとして広く普及している、安価かつ高信頼のBlu-ray Disc™ をベースとした記憶媒体を使用し、19インチラック48Uのスペースに1.8PBもの大容量を安全確実かつ効率的に記録することができます。ビッグデータ時代のデータセンター運用における最終的なアーカイブ・バックアップ格納庫として、媒体・電力・スペースのコストを抑えた、安心安全な長期保管を実現します。

信頼性とコスト性を備え、データの長期保存に適した光ディスク・メディア

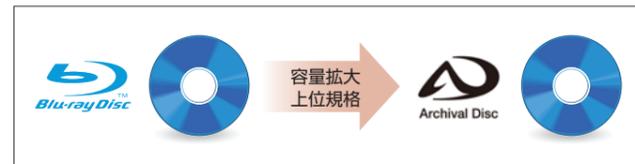
Blu-ray Disc™が進化した“Archival Disc”

記憶媒体として使用する光ディスクは、Blu-ray Disc™の技術をベースとして容量を拡張した規格である“Archival Disc”を採用。Blu-ray™の優れた特性を継承し、設計上*50年以上のデータ保存寿命を実現しています。

追記型“Write-Once-Read-Many”メディアであることから、書き込まれたデータは改ざんや消去を受けることなく、証跡性が担保されます。

他の記憶媒体と比較して、保存時の通電が不要であること、保管条件（温度・湿度・塵埃・衝撃）が厳しくないこと、長寿命設計やランダムアクセスの面で優れていることがメリットで、低コストで大容量データを長期保管する用途に最適な特性を備えています。

*パナソニック社にて実施の加速試験結果。温度30℃ 湿度70%RHの環境下での推定値



データアーカイバーマガジン

12枚のArchival Discを高さ20.8mmのシェルに収納した、3.6TBのデータアーカイバー専用メディアです。ホコリや指紋の付着やキズからディスクを守ります。

6枚ずつにデータを分散して記録することにより、装置あたり360MB/sec・2ユニット搭載時（最大）で720MB/secもの高速転送を実現しました。また、複数枚への書き込みにはRAID技術を適用することにより信頼性を高め、大切なデータを不測の障害から保護します。

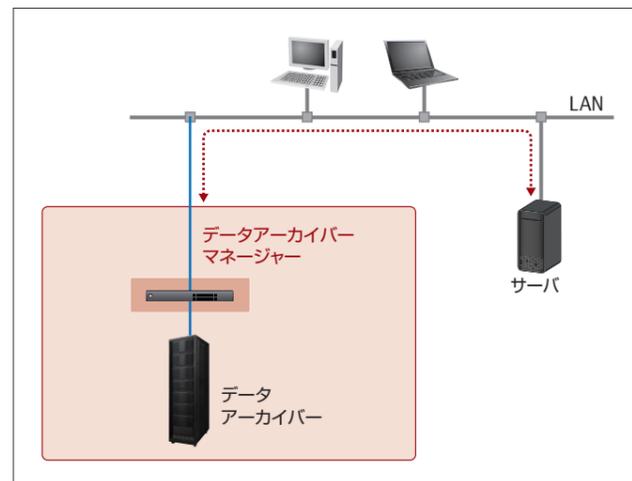


専用の管理ソフトウェアで簡単管理

データアーカイバーマネージャー

データの読み書きは、標準添付される専用ソフトウェア「データアーカイバーマネージャー」(=DAM)を介して行います。

業界標準で使用されるファイルアクセス・プロトコルであるNFS、CIFSに加えて、REST API (swift) の3方式をサポート。上位レイヤの業務システムを問わず幅広い用途をカバーします。



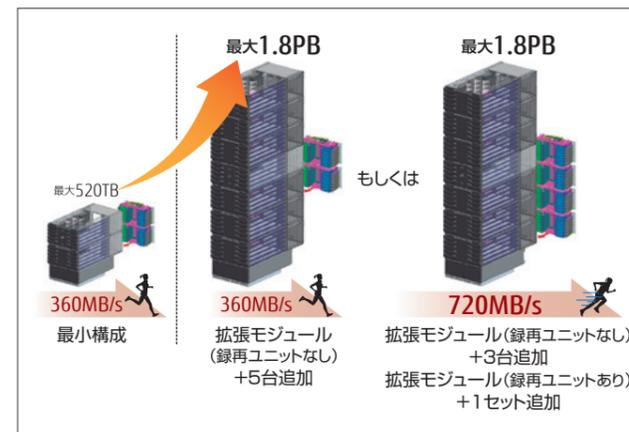
増大するデータに対応するスケーラブル・モジュール構成

スケーラブル構成により柔軟な運用を実現

最小構成は、標準的な19インチラック18Uの規模から導入可能です。この構成でマガジン152本・容量にして最大520TBを格納できます。

保存データ量の増大に対しては、拡張モジュールを1台増設することでマガジン76本を追加できるようになります。拡張モジュールは最大5台まで搭載可能で、最大構成では48Uに最大1.8PBもの巨大なデータを格納できます。

また、録再ユニット（ドライブ群）つきの拡張モジュールを追加搭載することで複数マガジンに対するRead/Write処理を並列化することができ、最小構成比で2倍のアクセス性能を発揮。大容量データへの迅速なアクセスを実現します。

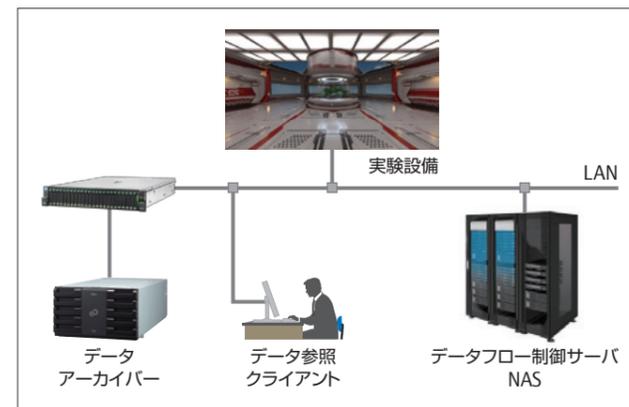


さまざまな業種・用途で、大容量データのアーカイブを安価に実現

科学技術・研究機関のデータ蓄積

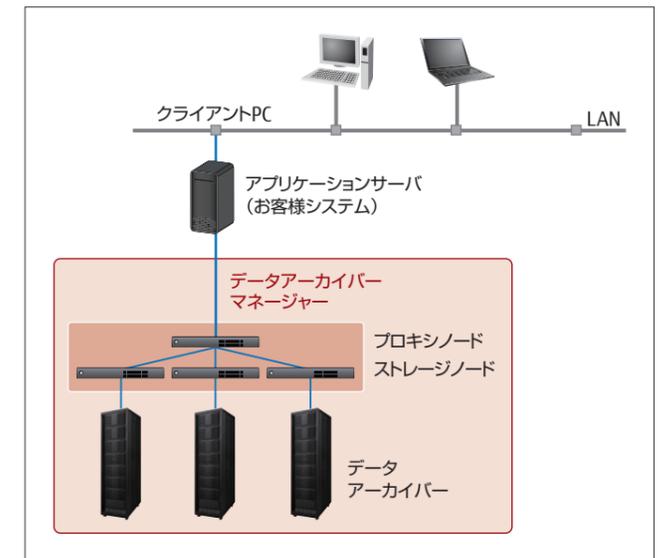
最先端の研究機関では、実験設備から出力されるデータを数百台規模のサーバで並列処理するといった実験を行っています。この結果出力される膨大なデータは1日あたり数TBにのぼることもあり、巨大なデータを低コストで長期保存するストレージが求められます。

ETERNUS DA700なら、HDDと比べはるかに安価な高信頼メディアにより大容量データを格納、安心安全な長期保管を実現します。大量のデータも数時間で読み書きできる高い性能を備え、データの最終格納庫として研究開発の現場を支えます。



さらなる容量拡張・高速化も視野に

拡張モジュール・録再ユニットだけでなく、管理ソフトウェア（DAM）のサーバをも増やすことで、多数ラックにまたがる、さらに巨大な構成も可能になります。ペタバイトクラスのデータを効率よく処理するため、DAMサーバ間での負荷分散とキャッシュ処理といった機構も用意されています。



金融機関の取引ログデータ保存

一部の金融機関では顧客の取引ログ・通話記録・帳票などを監査証跡として保存することが義務づけられており、毎日多数の支店から数百GB単位のログがセンターや基幹店舗に集約されます。

ETERNUS DA700なら、日々のログを順次メディアに書き込み、古いものから筐体外へ排出管理する一連の運用を容易に構築できます。追記型メディアを採用しているためデータ改ざん・誤削除を受けるおそれもありませんし、暗号化されているため万一マガジンが持ち出されても情報漏洩の心配はありません。

